

5月6日に発生した市庁舎火災につきましては、市民の皆様にご不便、ご心配をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

火災の状況や今後の復旧・復興方針につきまして、市民の皆様のご質問にお答えします。

Q なぜ火災が起こったのか。

火災の発生原因は、電気系統のショートの可能性が高いと考えられています。

現在、埼玉東部消防組合が総務省消防庁消防大学校消防研究センターと連携して原因調査を行っています。

原因が判明次第、広報しらおかや市公式ホームページでお知らせします。

Q スプリンクラーはなかったのか。

消防省令により、市庁舎へのスプリンクラーの設置は義務づけられていないことから、設置していませんでした。

Q 火災発生原因が電気系統のショートということだが、電気設備の点検状況はどうだったのか。

電気設備保安業務として毎月1回の月次点検と毎年1回の年次点検、3年に1回の年次点検を行っており、特に異常は認められていませんでした。

Q 火災により重要書類などは焼失したのか。

市民に関する情報などの重要な書類については、耐火書庫で厳重に保管していたため、火災による損傷はありませんでした。

また、最近では、各種のデータは市役所の外部に保存されています。

今回の火災にあっても、システムを復旧させたことで、通常業務をいち早くに再開させることができました。



Q 初期消火はできなかったのか。火災発生時から消火活動までの状況は。

火災発生時の防犯カメラの記録では、爆発のような閃光があった後、その熱を感知した自動火災報知設備が警備会社へ自動的に通報を行い、警備会社から消防署へ火災の連絡が入りました。

当直の警備員は初期消火に努めようとしたのですが、火の回りが早く、すさまじい黒煙と熱風により、初期消火ができない状況の中、人命保護を最優先と判断し、避難しました。

Q 火災当日の警備体制、警備内容は。

当日は2名の警備員を配置していました。市が通常業務を行う時間帯以外は常時2名の警備員が配置されており、火災、盗難又は侵入者による不法行為などの事故の発生を警戒するとともに、各種届出書の受領などの業務を行っていました。

火災の状況



火元付近（税務課）



熱で溶けてしまった椅子



1階 ホール（市民課前）



煤で真っ黒になったカウンター、机

庁舎内部の詳細については、白岡市公式 Youtube でもご覧いただけます。



Q 市庁舎火災の復旧にはどのくらいの期間がかかるのか。

火災にあった市庁舎の建物の被害状況調査を8月から9月にかけて予定しています。その結果に基づいて設計と工事を行います。詳細な期間はまだはっきりしませんが、3年程と見込んでいます。

Q 火災保険はかけていたのか。

地方自治法に基づいて設立されている公益社団法人全国市有物件災害共済会が取り扱う建物総合損害共済に加入しています。この火災保険が最大限適用されるよう国などへ要望活動を行っています。

Q 復旧・復興費用の規模は。また、財源はあるのか。

本庁舎は、令和6年度に調査を実施し、令和7年度から5年間かけて市の業務を行いながら大規模修繕を行う予定でした。

今回の火災により、業務を行わない状態で修繕が行えることから工事期間が圧縮でき、コスト削減が見込めます。そのため、当初の大規模修繕で見込んでいた、約40億円を復旧関連費用の予算目標としています。

財源については、各種の財政制度などを活用し、国及び県と緊密な連携を図りながら、最も有利なものを選択していきます。

Q 仮庁舎はいつ設置するのか。

職員駐車場に建設するプレハブの仮設庁舎については、7月に職員駐車場の造成工事を行い、12月までに工事を終える予定です。

旧大山小学校は、夏に改修工事を終え、9月に教育委員会が入居する予定です。

「はびすしらおか」は、プレハブ建設工事に合わせて改修工事を行う予定です。

仮庁舎体制整備における3つの柱

市民サービスの維持

職員執務環境の維持

費用の抑制
(既存施設の利活用)

予算目標

市庁舎復旧関連総費用
(仮庁舎整備費などを含む)

40億円以内

Q 職員の執務環境は。

現在、臨時的に「こもれびの森」及び「はびすしらおか」に事務室を設置しています。会議用の机や椅子で執務に当たっているため、良好とは言い難い状況です。

しかし、こうした現状をご心配いただいた㈱オカムラ様及び㈱埼玉りそな銀行様から椅子をご寄贈いただき、徐々に改善されています。

Q 市庁舎が復旧するまでの間の対応は。行政窓口など市民サービスはどのように行っていくのか。

現在の職員駐車場にプレハブの仮設庁舎を建設するとともに、既存公共施設の「はびすしらおか」と旧大山小学校を庁舎として利用できるよう改修し、活用する予定です。

Q 火災に関する寄附などの状況は。

クラウドファンディング型ふるさと納税及び企業版ふるさと納税、一般寄附の受付を行っています。

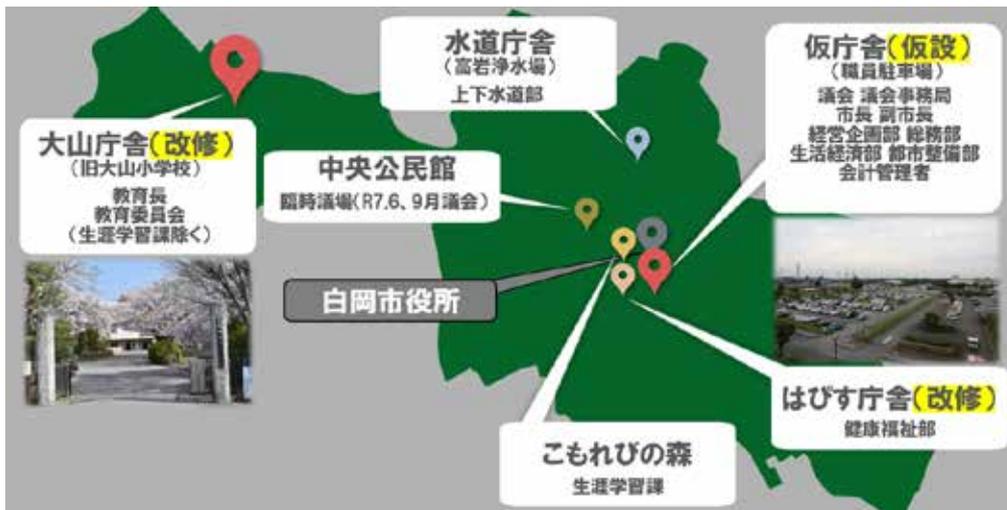
ふるさと納税については、市ホームページから特設ページにアクセスできます。

一般寄附のお申し出については、企画政策課秘書室までお問い合わせください。

※寄附受付状況

(令和7年6月22日時点入金確認済み分)

33,357,129円



市庁舎火災に関わるクラウドファンディングについて